

# 小学校への就学相談の流れ

(R4.)

※在籍園等ではなく、**保護者の申し込み**をもって相談受付となります。

※相談には時間がかかります。1月末の入学通知書送付の前までに相談が終了できるよう、**4月から9月までに申し込み**をお願いします。

【受付】 随時受け。  
教育相談室  
Tel 042-573-4376

教育相談受付票  
(保護者)記入

希望学級の見学(体験)が必要なときは、相談室が学校と連絡を取り、その後、保護者が学校に依頼します。

保護者

在籍園, 療育機関等

相談の予約申し込み(電話・窓口)

相談員との初回相談日の調整

相談の実施

就学相談の流れに乗ることの決定

## 就学相談の基本方針

児童・生徒のライフステージを見通し、障害の種類や程度、発達の状態及び本人・保護者の教育的ニーズと、必要な教育内容・方法等を総合的に判断して、適切な就学先を判断します。

児童の発達・障害等、実態の深い理解と把握、広い角度からの把握

得意・不得意、強み・弱みの分析

支援方法の検討

ふさわしい支援の場の検討  
総合的、慎重な判断

- 生育歴、現状、保護者の要望等の相談面接
- 就学相談の手順等の説明
- 発達検査の説明 等
- ※支援学校、固定級、特別支援教室など複数を視野に入れて相談を進めることもあります。

## 【就学支援ファイルの作成】

保護者

就学相談票・面接票の記入

保護者が記入

相談室

面談

発達検査の実施  
所見等の作成

相談員が実施

検査結果の説明

医師

医師診察記録の作成

保護者が依頼  
(依頼状は相談室作成)

初診予約から診察記録発行まで数カ月かかる場合がありますので、早めに予約してください。

園

就学相談資料(実態把握票)の作成

保護者が依頼  
(依頼状は相談室作成)

## 【行動観察】

園での行動観察か全体会での行動観察かの相談

希望の固定・支援教室での親子面談  
(全体会および個別支援委員会の前に実施)

全体会 (ひかりプラザにて)  
(新しい場所でのグループ行動観察)

園での行動観察  
(日常の場での行動観察)

R4年度全体会の予定  
○9月30日(金)  
○10月14日(金)  
○10月28日(金)

この内1日選択

都立

見学

体験

検査予約から検査結果説明まで、2カ月ほどかかります。

支援の方向性を決める(保護者の意向を固める)

審議は、例年9月中旬から始まり、その後も順次審議をしていきます。**できるだけ就学通知発送(1月末)前までに審議が終わるよう相談を進めます。**

## 個別支援委員会

(上記の情報等を参考に、特別支援教育に関する各界の専門家が話し合い、お子様にとってよりよい教育環境や指導の在り方などを検討します。)

## 審議・判定

### 保護者へ結果報告

保護者の希望と審議結果の一致...進学先の決定  
不一致...相談の継続

市立

都立

就学時健診

就学(入学)通知

学校(入学)説明会

通常の学級

特別支援学級

特別支援教室

体験

都立特別支援学校

一日体験入学

学校への引き継ぎ  
○審議を経たケースは、就学先に就学支援ファイルが渡る  
○就学支援シートでの引き継ぎ(保護者)

入学 (就学通知書持参)

継続相談

- ・学校説明会(入学説明会)は、各小学校で2月頃
- ・実施日の案内は、就学時健診時に配布されます。または、1月の市報にて。
- ・特別支援学級の説明は、学校全体の説明の後行われることが多い。

できるだけ12月末までに都へ

【特別支援学級】(1学級定数8名)  
\*教師は学級数+1名、他介助員  
○知的級は、児童にあった教材を使用して授業を進める  
○情緒級は、検定教科書を使う  
(二小)「わかば」(知的)  
(四小)「双葉」(知的)  
(七小)「けやき」(知的)  
(四小)「さつき」(情緒)市全域  
※スクールバスの利用可能

【都立特別支援学校】(1学級定数6名)  
○身辺自立、基本的な生活のスキルを中心に活動を進める  
「武蔵台学園」(知的)市役所通り東側  
「立川学園」(知的)市役所通り西側  
「小平特別支援学校」(肢体)中央線北側  
「府中けやきの森学園」(肢体)中央線南側  
「立川学園」(聴覚)など  
「八王子盲学校」(視覚)など  
「光明特別支援学校」(病弱)など  
※立川学園(聴覚)の通級を利用するときは入学後、上記学校と同様の手続き

【通常の学級】(1学級定数35名)  
\*第一小学校から第十小学校まで10校  
○園より集団が大きい  
○園より言葉のやり取りが多くなる  
○検定教科書を使つての授業

通常の学級+【特別支援教室】(巡回型)  
\*各学校に特別支援教室が設置されている  
○学習等についてはおおむね通常級でやっつけ、情緒的課題等を緩和するために、月1~週8時間の範囲で取り出しなどの指導を行う。抜けたときの学習フォローが必要。  
(さくら)拠点校(一小)⇄巡回校(四小)  
(せんだん)拠点校(五小)⇄巡回校(九小・十小)  
(こすもす)拠点校(七小)⇄巡回校(三小)  
(たんぼぼ)拠点校(八小)⇄巡回校(二小・六小)  
※小金井二小...難聴・言語通級

通常の学級+【サポート教室】  
\*全校に設置  
○授業を抜けての取り出し学習指導が中心  
○入学後、担任等と相談